

平成 24 年度
事業報告書

平成 24 年 4 月 1 日から

平成 25 年 3 月 31 日まで

公益財団法人 東京エムオウユウ事務局

第1章 はじめに

船の安全規制は、国際条約に基づき、原則として船が船籍を置く国が責任を持っています。国際海運では早くから自由の原則が確立され、船の国籍を問わず自由に国際航路に参入できるようになっています。このため、競争が激しくなるとともに、船会社は所有船の船籍をリベリア、パナマ、カンボジアなどの国（便宜置籍国）に置き、コスト削減を図るようになりました。

しかし、初期の便宜置籍国は安全規制に十分な能力を持たず、便宜置籍国の船が世界各地で事故を起こし、油流出による海洋汚染や沈没による航路障害を引き起こしました。1978年には便宜置籍国に船籍を置く巨大タンカーが操舵装置の故障からフランス沖で座礁し大量の原油を流失、沿岸国に多大の被害をもたらしました。事故の影響を被った欧州各国は、寄港する外国船の安全性を確認する必要があるとの認識を持ち、Port State Control (PSC；寄港国検査) と呼ぶ立入検査で確認しようとした。ただし、PSCの実施には次のような問題がありました。

1. 近隣の港湾間で、不適切な競争を招く恐れがある。例えば、A港が厳しく、隣接するB港が安易なPSCを行えば、船はB港に流れる。
2. 船側にとっては、寄港国毎に立入検査されれば円滑な運航に支障が出る。

これらを解決するには、一定地域において統一的手法でPSCを行うとともに、ある港のPSCで優良船と判定されれば一定期間は近隣港ではPSCを行わない等、一定地域での国際協力が必要になります。このため、欧州各国は、1982年にパリで「PSCに関する地域協力に関する覚書(Memorandum of Understanding)」(パリMOU)を採択しました。パリMOUにより欧州ではPSCが組織的に始まり、国際基準を満足しない船(サブスタンダード船)が減少しました。

国連の専門機関である国際海事機関(IMO)は、パリMOUの成果を踏まえ、他の地域でも同様の措置を講じることを促すため、「PSCに関する地域協力の促進に関する総会決議」を1991年に採択しました。これを受け、日本がイニシアチブをとり1993年に東京で「アジア太平洋地域におけるPSCの地域協力に関する覚書」(東京MOU)が採択されました。現在、日本、中国、韓国、オーストラリア等の18か国・地域が東京MOUのメンバーになっています。

PSCの地域協力を実効あるものとするには、PSCに関する統一的手法、情報共有化、情報公開などに関する詳細を定めなければなりません。これには、加盟当局間の意見調整が必要になります。また、統一的手法の徹底や情報システムの円滑な運用には、PSC関係職員に対する研修やセミナーが必要になります。

本財団は、東京MOUメンバー間の意見調整などを円滑に実施できるようにするMOU事務局事業と各国PSC関係職員の研修等を企画・実施する研修事業を行っています。なお、アジア太平洋地域には発展途上国も多く、東京MOUにより多くの国が参加できるように日本の民間資金を活用し各国の資金負担を軽減しています。

第2章 事業報告

1. MOU事務局事業

- 1) 2012年4月16～19日には第22回PSC委員会をチリで、2013年1月21～24日には第23回PSC委員会をシンガポールで開催しました。本財団は、PSC委員会の日程調整、各加盟当局及び事務局提案文書の各国への回章、事務局提案文書の委員会での説明、報告書の作成等を行っており、委員会事務局の役割を担っています。



第22回PSC委員会：ビーニャ・デルマール、チリ



第23回PSC委員会：シンガポール

- 2) 第 22 回 PSC 委員会では、主に次のような事項が合意されました。なお、同委員会終了後、委員会参加者、国際船級協会 (IACS)、国際船主協会 (ICS)、国際運輸労連 (ITF) 等が参加し産業界との対話フォーラムを開催しました。
- ① 事務局運営に係る各国拠出金について、2013 年度から円建て総額 38 百万円とすること
 - ② ペルーの準メンバー加入
 - ③ 悪質船 (under-performing ships : 1 年に 3 回以上航行停止処分を受けた船) に対する暫定措置 (旗国及び船主への通告、Web での公表、寄港毎の検査) を恒久措置とすること
 - ④ 2012 年に実施する火災安全に関する集中検査の実施要領
 - ⑤ 英文ホームページのリニューアルを 2012 年度に行うこと
- 3) 第 23 回 PSC 委員会では、主に次のような事項が合意されました。なお、同委員会終了後、前回と同様、産業界との対話フォーラムを開催しました。
- ① 2013 年 8 月 20 日に発効する 2006 年海事労働条約 (MLC) を東京 MOU の関連条約とすること
 - ② 2014 年 1 月 1 日からパリ MOU と同様な新検査制度を導入すること (新制度では、船舶を Low、Standard、High Risk の 3 種に区分し、それぞれに応じた検査インターバルが設定される。)
 - ③ 2013 年に実施する推進機関及び補助機関に関する集中検査の実施要領及び 2014 年の集中のテーマを Hours of Work and Rest とすること
 - ④ マレーシアの Mr. Abdul Samad を新議長、チリの Mr. Carlos Fanta を新副議長に選出
 - ⑤ 次回会合を東京で 2013 年 10 月に開催
- 4) PSC 委員会の次回会合までの間、同委員会の決定によりインターネットを通じた作業部会を設置されますが、本財団はメーリングリストの整備、部会討議への助言等を行い、円滑に作業部会が進捗するよう支援しています。
- 5) 2012 年 5 月 15 日、東京 MOU の 2011 年の活動状況をとりまとめた Annual Report 2011 を公表しました。同 Report には PSC 委員会の決定事項、研修等の開催状況、加盟当局が行った PSC 検査データの概要、当該データに基づき作成した旗国、政府代行機関別の格付等が記載されており、本財団が原案を作成し加盟当局の了承を取り公表しています。別添 1 に PSC 検査データの推移、別添 2 に旗国格付表、別添 3 に政府代行機関格付表を示しますが、概要は次のとおりです。
- ① 検査率は、インドネシア、中国等の検査率向上により、2011 年は前年を上回った。また、航行停止処分数は前年を上回ったが、航行停止処分率は前年をわずかに下回った。
 - ② 旗国ブラックリスト (悪質) 掲載国は 13 カ国 (前年 15)、グレイリスト (平均) 掲載国は 16 カ国 (同 20)、ホワイトリスト (良質) 掲載国は 33 カ国 (同 27) であった。ブラックリストについて、前年掲載国ツバル、ベリーズ及

びトルコがグレイリストに移行し、新たにトンガが掲載された。

③ 政府代行機関の評価では、“very low”の機関は0(前年2)、“low”は1(同2)、“medium”は14(同16)、“high”の機関は18(同16)であった。成績の悪い機関が減少し、良い機関が増加した。

6) 2012年5月7～11日、ラトビア・リガで開催されたパリMOU・PSC委員会に出席し、集中検査の共同実施等について協議しました。また、2013年3月4～8日、英国ロンドンで開催されたIMO旗国小委員会に出席し、東京MOUの活動状況等を報告しました。

7) 2012年9月1日から11月30日まで、火災安全に関する集中検査をパリMOU等と協調して実施しました。

8) PSC委員会で決定した基本方針に基づきPSC標準マニュアルの改訂作業を進め、2012年7月及び2013年2月に各国へ改訂版を送付しました。

9) 一般公開用英文ホームページ (<http://www.tokyo-mou.org/>) について、2012年12月にデザインを一新、一般向け問合せフォームなどの新機能を追加しました。また、東京MOU加盟国向け内部サイトに会議資料のダウンロード機能など新たなツールを設けました。

2. 研修事業

- 1) 2012年6月25～29日、マレーシア・クアラルンプールで海洋汚染防止条約に関する専門研修を開催し、16カ国・地域から研修生25名が参加しました。本財団は、専門研修の開催費用及び途上国参加者8名の旅費を負担しました。



- 2) 2012年7月2～6日、ベトナム・ダナンへ韓国から専門家2名を派遣しPSC関連条約に関する講義を中心とした研修を実施しました。ベトナムPSC関係職員60名が参加しました。本財団は、専門家の派遣費用を負担しました。
- 3) 2012年7月16～19日、パプアニューギニア・ポートモレスビーで東京MOUセミナーとIMOワークショップを開催しました。同セミナーでは同年9月からの「火災安全に関する集中検査」に係るガイドライン、新PSCガイドライン、同ワークショップではIMOの概要、IMO監査制度等に関する講義、旗国等から抗議があった事案等に関する事例研究などが行われました。16カ国・地域から28名が参加しました。本財団は、開催費用の大半及び途上国参加者8名の旅費等を負担しました。また、IMOは開催費用の一部、ワークショップ講師の旅費及び研修参加者の滞在費の一部を負担しました。



- 4) 2012年8月27日～9月21日、日本で一般研修を実施しました。東京MOU域内11カ国、域外7カ国から合計18名が参加しました。前半2週間は横浜で講義を行い、後半2週間は8か所の地方運輸局に分散し実船訓練が行われました。域内12カ国、域外6カ国から合計20名が参加しました。本財団は、開催費用及び途上国参加者9名の旅費を負担しました。また、IMOが域外からの参加者7名の旅費等を負担しました。



講義



実船訓練

- 5) 2012年10月22～26日、フィリピン、バタンガスへ日本から専門家2名を派遣し船上実習を中心とした研修を実施しました。フィリピンPSC当局職員25名が参加しました。専門家の派遣旅費等は、本財団が負担しました。
- 6) 2012年12月17～21日、ベトナム・ホーチミンへ韓国から専門家2名を派遣し研修を実施しました。ベトナムPSC関係職員25名が参加しました。専門家の派遣費用は、本財団が負担しました。
- 7) 2013年3月11日～22日、南米PSC地域組織に属するエクアドル、グアヤキルに専門家4名及び本財団職員1名を派遣し、研修を実施しました。南米PSC地域組織域内から14名、同域外からは4名が参加しました。本財団は専門家の派遣費用等、IMOが研修参加者7名分の旅費を負担しました。
- 8) 2009年度から3年間、インド洋PSC地域組織へ専門家を派遣し、同地域4か所で研修を実施しましたが、同地域組織に加盟するオーストラリアが同研修の有効性を高く評価し、同国の国際援助機関が同地域組織の事務局に資金を供与し、2013年から3年間、研修を継続することになりました。本件について、研修開催のノウハウをインド洋PSC地域組織事務局が十分に持っていないため、同事務局は本財団の支援を求めており協力する予定です。
- 9) 東京MOU域内PSCの調和を促進するための検査官交流について、今年度は日本→豪州、豪州→中国、香港→シンガポール、韓国→ニュージーランド、韓国→香港、ロシア→カナダ、ニュージーランド→韓国の7件を実施しました。本財団は、当該交流に要する旅費を負担しました。

第3章 管理業務

1. 理事会及び評議員会

理事会及び評議員会の開催状況は、次のとおりです。

- 1) 第1回理事会:2012年6月8日、議題＝平成23年度事業報告及び決算報告、諸規程の制定・改正（理事会運営規程、評議員選定委員会運営規程）、会計監査人の報酬、定時評議員会の開催、職務執行状況
- 2) 第1回評議員会：2012年6月22日、議題＝評議員運営規程の制定、平成23年度事業報告及び決算報告、業務状況報告
- 3) 第2回理事会:2013年3月5日、議題＝平成25年度事業計画及び収支予算、職務執行状況

2. 事務局組織

平成24年度末現在の本財団組織図を別添4に示します。

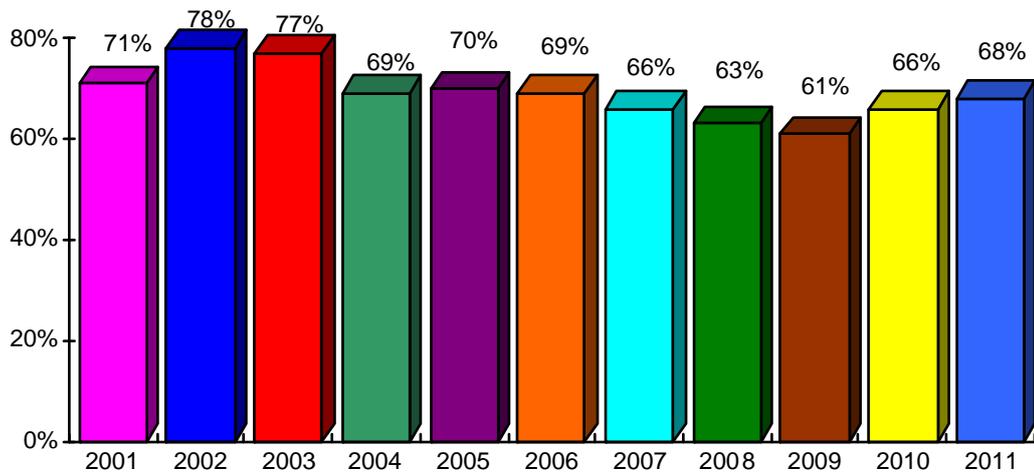
3. 財産等

- 1) 平成23年度末の基本財産は5千万円であり、長期債券で運用し満期保有目的債券としています。本財団の最も大きな財産である研修事業基金（平成24年度末簿価：約21億53百万円）は、各種債券及び銀行預金で運用し時価評価をしています。
- 2) 本財団の主な収入は、各国拠出金、日本財団助成金及び研修事業基金運用益です。

4. その他

平成24年4月1日に、公益財団法人への移行登記を行いました。

東京 MOU 域内の検査率

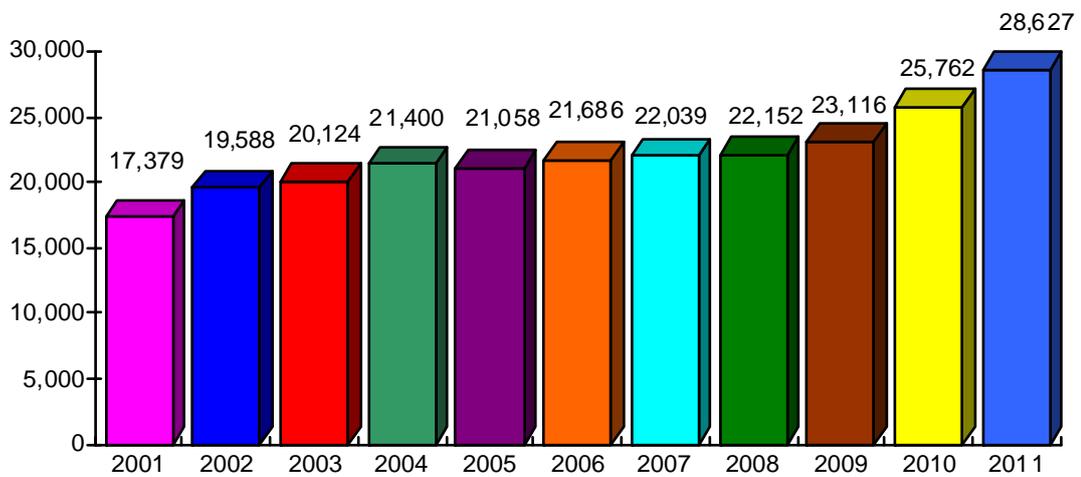


検査率 = 個別検査隻数 / 個別入域船舶数 (%)

個別検査隻数：同一船を 2 回以上検査しても 1 隻

個別入域船舶数：同一船が 2 回以上入域しても 1 隻

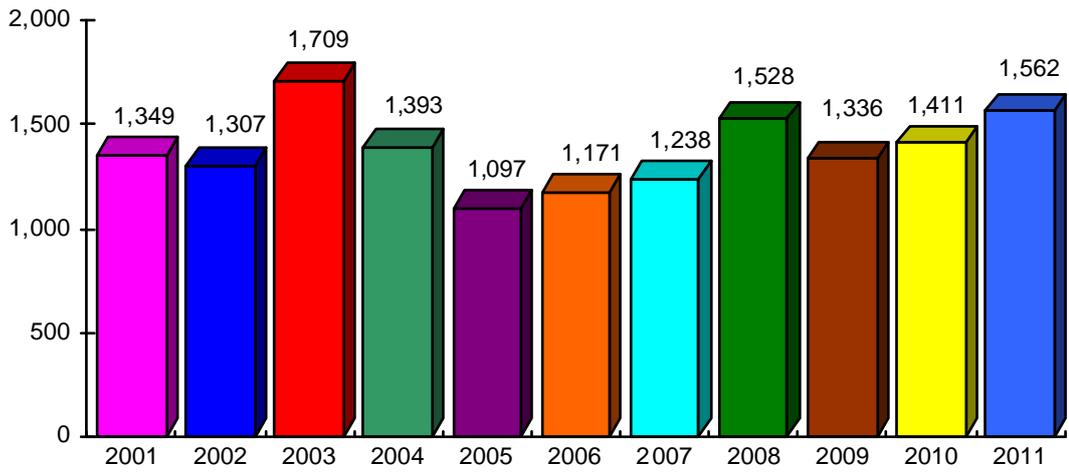
検査件数



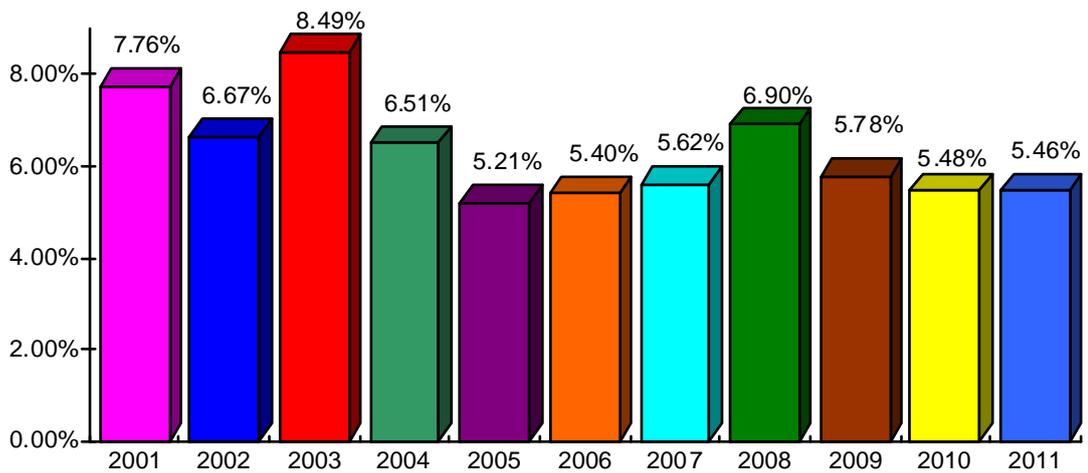
(解説)

インドネシア、中国等の検査件数が増加し、検査率も増加した。

航行停止処分数



航行停止処分率



(解説)

検査件数の増加に伴い航行停止処分数も増加したが、検査件数の伸びに比べ航行停止処分数の伸びは小さく、航行停止処分率は前年に比べ若干減少した。

2011 年旗国格付
ブラックーグレイーホワイトリスト

Flag	Inspections 2009-2011	Detentions 2009-2011	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor
BLACK LIST					
Sierra Leone	555	111	49		4.42
Papua New Guinea	39	11	6		4.34
Georgia	203	42	21		4.06
Korea, Democratic People's Republic	418	79	38		3.95
Cambodia	5,181	861	393		3.93
Mongolia	446	70	41		2.99
Saint Kitts and Nevis	183	28	19		2.40
Kiribati	529	65	47		2.01
Indonesia	576	70	51		2.00
Thailand	1,042	109	87		1.65
Bangladesh	57	9	8		1.59
Viet Nam	1,873	183	150		1.56
Tonga	41	7	6		1.55
GREY LIST					
Turkey	179	18	19	6	0.95
Curacao	63	7	8	1	0.84
Dominica	64	7	8	1	0.83
Belize	1,054	83	88	60	0.83
Tuvalu	453	37	41	22	0.78
Barbados	72	7	9	1	0.74
Egypt	42	3	6	0	0.51
Gibraltar (UK)	151	10	16	5	0.45
Luxemburg	38	2	6	0	0.39
India	310	20	30	14	0.39
Myanmar	42	2	6	0	0.35
Belgium	83	4	10	1	0.29
Kuwait	37	1	6	0	0.24
Saudi Arabia	44	1	6	0	0.18
Switzerland	71	2	9	1	0.13
Croatia	84	2	10	2	0.05
WHITE LIST					
Cook Islands	30	0		0	0
Maldives	35	0		0	0
Malta	1,781	106		106	-0.01
Italy	389	18		18	-0.05

Flag	Inspections 2009-2011	Detentions 2009-2011	Black to Grey Limit	Grey to White Limit	Excess Factor
Cyprus	1,474	82		87	-0.11
Taiwan, China	219	8		9	-0.12
Malaysia	733	35		39	-0.23
Antigua and Barbuda	1,465	76		86	-0.25
Saint Vincent and the Grenadines	780	37		42	-0.26
Philippines	640	27		34	-0.40
Russian Federation	887	37		49	-0.51
Panama	23,977	1,235		1,613	-0.54
Netherlands	391	13		19	-0.57
Sweden	71	0		1	-0.71
Cayman Islands (UK)	256	6		11	-0.77
Isle of Man (UK)	354	9		16	-0.84
United States	116	1		3	-0.86
Greece	872	28		48	-0.87
Marshall Islands	2,753	103		170	-0.87
Liberia	5,067	194		324	-0.90
Vanuatu	312	7		14	-0.91
Norway	640	18		34	-0.94
United Kingdom (UK)	681	19		36	-0.96
Bahamas	1,863	61		112	-0.98
Bermuda (UK)	209	3		8	-1.05
France	135	1		4	-1.07
Denmark	371	7		17	-1.14
Singapore	4,244	117		269	-1.27
Germany	769	16		42	-1.29
Japan	383	5		18	-1.42
Hong Kong, China	5,540	90		356	-1.69
Korea, Republic of	3,614	51		227	-1.75
China	2,076	17		126	-1.92

参考：パリ MOU の旗国格付

White list					
Flag	Inspec- tions 2009-2011	Detentions 2009-2011	Black to Grey limit	Grey to White limit	Excess Factor
White list					
Germany	1,335	10	109	78	-1.91
Sweden	810	5	69	44	-1.90
Denmark	1,376	15	112	80	-1.78
Netherlands	3,691	49	284	232	-1.78
United Kingdom	1,905	25	152	115	-1.73
France	337	2	32	15	-1.70
Hong Kong, China	1,489	20	121	88	-1.69
Singapore	1,370	19	112	80	-1.66
Italy	1,471	21	120	86	-1.66
Greece	1,334	19	109	78	-1.65
Finland	562	6	50	29	-1.64
Croatia	153	0	16	5	-1.62
Man, Isle of, UK	828	12	71	45	-1.56
Bahamas	3,265	67	253	204	-1.50
Norway	2,023	40	161	122	-1.48
Poland	189	1	20	7	-1.47
Belgium	233	2	23	9	-1.42
Liberia	4,270	105	327	271	-1.38
Bermuda, UK	270	3	26	12	-1.36
Cyprus	2,422	59	191	148	-1.33
Ireland	165	1	17	6	-1.33
Gibraltar, UK	1,208	27	100	69	-1.31
Spain	257	3	25	11	-1.31
Marshall Islands	2,361	59	186	144	-1.31
China	241	3	24	10	-1.24
Korea, Republic of	141	1	15	4	-1.13
Estonia	89	0	11	2	-1.02
Malta	5,301	186	402	340	-1.01
Barbados	463	11	42	23	-1.01
Luxembourg	195	3	20	7	-0.96
Cayman Islands, UK	282	6	27	12	-0.91
Russian Federation	1,644	60	133	98	-0.83
Antigua and Barbuda	4,767	196	363	304	-0.79
Portugal	496	15	45	25	-0.78
Philippines	250	6	25	10	-0.73
Panama	7,611	345	570	496	-0.69
Lithuania	216	5	22	8	-0.68
Turkey	2,107	96	167	128	-0.54
Faroe Islands (DK)	193	5	20	7	-0.49
Japan	91	1	11	2	-0.48
Vanuatu	203	6	21	8	-0.37
Latvia	109	2	13	3	-0.33
Iran, Islamic Republic of	134	4	15	4	-0.01

Grey list

Flag	Inspections 2009-2011	Detentions 2009-2011	Black to Grey limit	Grey to White limit	Excess Factor
Grey list					
Kazakhstan	42	0	6	0	0.04
United States of America	174	7	18	6	0.07
Saudi Arabia	59	1	8	0	0.08
Malaysia	57	1	8	0	0.09
Thailand	77	2	10	1	0.09
Switzerland	96	3	11	2	0.10
India	129	5	14	4	0.12
Bulgaria	141	7	15	4	0.24
Belize	644	40	56	34	0.27
Morocco	131	7	14	4	0.30
Curacao	490	32	44	25	0.38
Tuvalu	39	2	6	0	0.38
Tunisia	53	3	7	0	0.40
Slovakia	140	9	15	4	0.43
Algeria	85	6	10	2	0.51
Egypt	105	9	12	3	0.67
Viet Nam	38	4	6	0	0.72
Cook Islands	160	14	17	5	0.74
Jamaica	36	5	6	0	0.91
Saint Vincent and the Grenadines	1,586	126	128	94	0.94

Flag	Inspec- tions 2009-2011	Detentions 2009-2011	Black to Grey limit	Grey to White limit	Excess Factor
Black list					
Honduras	59	8	8	medium risk	1.06
Dominica	144	16	16		1.07
Syrian Arab Republic	166	19	18		1.25
Lebanon	74	10	9		1.25
Azerbaijan	34	6	5		1.46
Ukraine	372	42	35		1.59
Georgia	647	72	56		1.73
Cambodia	768	91	66	medium to high risk	2.00
Comoros	593	76	52		2.22
Saint Kitts and Nevis	416	60	38		2.57
Moldova, Republic of	590	88	52		2.86
Albania	175	32	18	high risk	3.24
Tanzania United Rep.	130	25	14		3.29
Sierra Leone	476	85	43		3.69
Togo	205	42	21	very high risk	4.01
Bolivia	46	12	7		4.03
Libya	46	14	7		5.24

政府代行機関格付

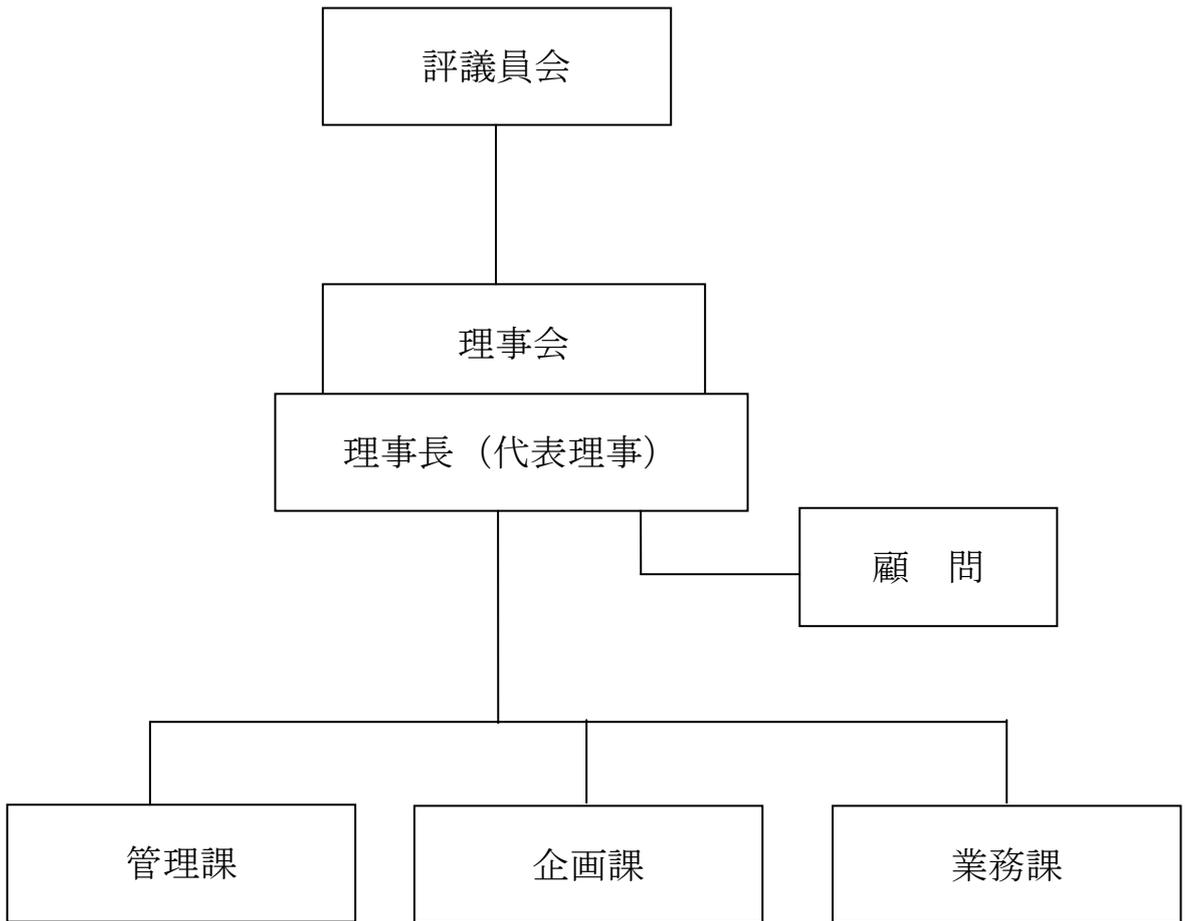
Recognized organization (RO)	No. of overall inspections 2009-2011	No. of RO responsible detentions 2009-2011	Low/medium Limit	Medium/high Limit	Excess factor	Performance level
Union Bureau of Shipping	3,140	96	76	49	1.58	Low
Korea Classification Society (former Josen Classification Society)	405	12	13	3	0.88	Medium
International Register of Shipping	1,256	29	34	16	0.72	
Universal Maritime Bureau	1,075	25	30	13	0.72	
Maritime Technical Systems and Services	173	4	7	0	0.58	
International Ship Classification	1,024	21	28	13	0.53	
Croatian Register of Shipping	109	2	5	0	0.47	
Panama Bureau of Shipping	191	3	8	0	0.39	
Global Marine Bureau	1,833	34	47	26	0.37	
Biro Klasifikasi Indonesia	270	4	10	1	0.34	
Overseas Marine Certification Services	716	11	21	8	0.25	
INCLAMAR (Inspection y Classification Maritime, S. de. R.L.)	412	5	13	3	0.19	
International Naval Surveys Bureau	174	1	7	0	0.15	
Isthmus Bureau of Shipping	1,484	23	39	20	0.14	
Panama Maritime Documentation Services	825	10	24	9	0.04	
Panama Register Corporation	194	0	8	0	-0.17	
Panama Maritime Surveyors Bureau Inc	376	2	12	3	-0.22	
Vietnam Register	2,050	26	52	30	-0.23	
Universal Shipping Bureau	295	1	10	1	-0.25	
Indian Register of Shipping	321	1	11	2	-0.39	
Panama Shipping Registrar Inc.	543	3	17	5	-0.51	
Intermaritime Certification Services, S.A.	972	5	27	12	-0.88	
China Corporation Register of Shipping	1,000	3	28	12	-1.27	
Russian Maritime Register of Shipping	1,606	6	42	22	-1.32	
Nippon Kaiji Kyokai	23,877	70	514	441	-1.67	
Lloyd's Register	9,313	20	209	164	-1.73	
Bureau Veritas	7,351	15	167	127	-1.74	
American Bureau of Shipping	7,025	13	160	121	-1.76	
Germanischer Lloyd	7,784	12	176	135	-1.80	
Det Norske Veritas	8,432	12	190	147	-1.82	
Registro Italiano Navale	1,580	1	41	22	-1.84	
Korean Register of Shipping	6,825	5	156	117	-1.90	
China Classification Society	6,645	3	152	114	-1.93	

参考：パリ MOU 政府代行機関格付

Recognized organization*		Inspections	Detentions	Low / medium limit	Medium / high limit	Excess factor	Performance level
American Bureau of Shipping (USA)	ABS	6035	1	139	102	-1,97	high
Det Norske Veritas	DNV	12725	11	281	228	-1,89	
China Classification Society	CCS	878	0	25	10	-1,87	
Lloyd's Register (UK)	LR	14112	18	310	254	-1,85	
Germanischer Lloyd	GL	15868	27	347	288	-1,80	
Registro Italiano Navale	RINA	3160	4	77	50	-1,80	
Bureau Veritas (France)	BV	13515	28	298	243	-1,75	
Nippon Kaiji Kyokai	NKK	6878	15	157	118	-1,72	
Turkish Lloyd	TL	1437	2	38	20	-1,69	
Korean Register of Shipping (Korea, Rep. of)	KRS	833	1	24	10	-1,58	
Russian Maritime Register of Shipping	RMRS	6055	26	140	103	-1,45	
Polski Rejestr Statkow	PRS	787	5	23	9	-0,63	
Hellenic Register of Shipping (Greece)	HRS	418	3	14	3	-0,05	
Alfa Register of Shipping	ARS	116	0	5	0	0,11	medium
International Naval Surveys Bureau (Greece)	INSB	915	13	26	11	0,15	
Croatian Register of Shipping	CRS	225	2	8	1	0,18	
Indian Register of Shipping	IRS	137	1	6	0	0,23	
Isthmus Bureau of Shipping (Greece)	IBS	293	4	10	1	0,29	
INCLAMAR (Cyprus)	INC	117	2	5	0	0,44	
Shipping Register of Ukraine	SRU	771	15	22	9	0,47	
Panama Register Corporation	PRC	150	3	6	0	0,50	
Panama Maritime Documentation Services	PMDS	125	3	6	0	0,58	
Dromon Bureau of Shipping	DBS	60	2	3	0	0,68	
Universal Shipping Bureau Inc.	USB	197	6	8	0	0,78	
Bulgarski Koraben Registar	BKR	406	17	13	3	1,74	low
International Register of Shipping (USA)	IRS	1051	42	29	13	2,07	very low
Register of Shipping (Albania)	RSA	175	13	7	0	3,55	
Phoenix Register of Shipping (Greece)	PHRS	116	10	5	0	3,90	

組織図

平成 25 年 3 月 31 日現在



<附属明細書の作成について>

上記の事業報告に関して、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている附属明細書によりその内容を補足すべき重要な事項はありませんので、附属明細書は作成しておりません。